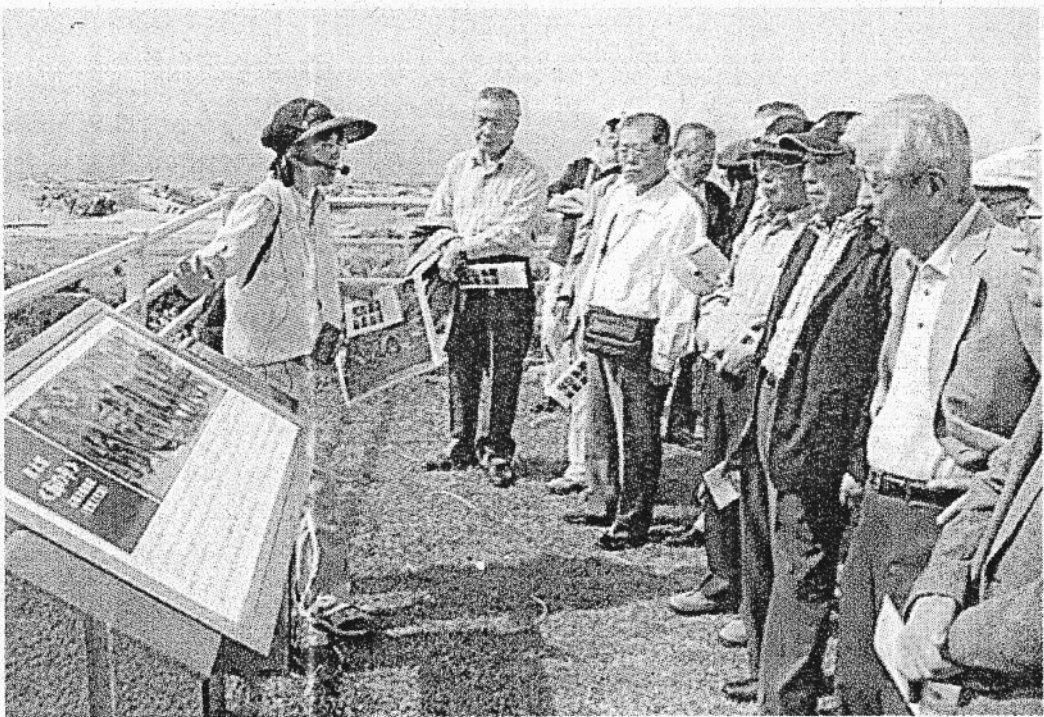


青木繁の故郷・久留米の関東同窓会

「海の幸」誕生の地訪問

千葉県館山市

久留米市内にある南久留米、三潑、久留米大
筑、久留米商業、明善、付設各高校と久留米高専



千葉県館山市の布良の海岸を訪れた東京
高牟礼会の一行

のOBで構成する関東圏
の同窓会「東京高牟礼会」
(馬場和人代表幹事)の
有志24人は11日、久留米
市出身の画家青木繁(1
882〜1911)が国
の重要文化財「海の幸」
を制作した千葉県館山市
を訪問した。

一行は「青木繁《海の
幸》誕生の家と記念碑を
保存する会」の池田恵美
子さんから、青木の没後
50年を記念して建立され
た「海の幸」記念碑や、
青木が描いた布良の海岸
(阿由戸の浜)などの説
明を受けた。

青木が「海の幸」制作
時に約1月半滞在した小
谷家住宅では、当主の小
谷福哲氏や先代当主の栄
氏から、滞在時の出来事
などを聞いた。

参加者は「青木がこの
海を見ながら名作を描い
たと思うと感慨深い。館
山市の皆さんから今も愛
されている。訪れて良か
った」と話していた。